

つくば常民大学 10月(第37回)

講師：北島明子氏（元・産業技術総合研究所博士研究員）

題目：話題1「放射性セシウム吸着材の開発と再生可能エネルギー(変動電力)によるアルカリ水電解層の挙動」
話題2「台湾歳時記」

日時：2024年10月17日(木)午後1時～3時半

場所：つくば市二の宮交流センター

※ 参加自由・要資料代

今回は、私の博士研究員時代の研究成果と台湾滞在時代の日々の暮らしの中で印象に残った思い出話の二部構成で発表します。

私は豊橋技術科学大学で物質工学を専攻、卒業後は、会社員をしていましたが、寿退社後、夫の転勤に伴い山口県周南市、神奈川県藤沢市、茨城県つくば市と転居しました。その後、産総研で仕事をする事になり、その成果をまとめて2011年母校から学位を拝受し、主に産業技術総合研究所で博士研究員として研究に従事しました。

2011年3月11日発生した東日本大震災に伴う津波により福島第一原子力発電所から放出された放射性セシウムを除去する吸着剤の開発及び環境放射能の除染、再生可能エネルギー(変動電力)によるアルカリ水電解層の挙動の研究を行いました。その後、主人の転勤に伴い、2018年4月～2019年10月まで台湾台中市に一年半滞在、保護犬との出会いをはじめ、五千年の歴史を有する中国の壮大な世界観と思想に圧倒される日々を送りました。研究の発表は専門的な内容は省き、分かり易い説明、台湾歳時記は誰でも楽しめる年中行事や衣食住の話です。全て私の個人的な体験を通しての話ですから、気楽に聞いて下さい。



写真1. 台湾の英雄鄭成功の像(台南)



写真2. 有名なマンゴーかき氷